

令和2年度坂東地域アグリセミナー開講式を開催

7月6日、坂東普及センター主催により、「令和2年度坂東地域アグリセミナー開講式」を開催し、管内の新規就農者・若手農業者9名が受講しました。

古河市の青年農業士である野澤正弘氏より、「私が大切にしていること」をテーマに、農業経営について講演をしていただきました。講演の中で、「就農後、3年はかけて就農先の経営の現状把握に努めましょう」、「作物の生育は、科学的根拠に基づきどんな要因で左右されるか意識することが大切」、「毎年自分のテーマを決めて、目標に向かって取り組みましょう」等の受講生への熱いメッセージがありました。また、質疑応答では受講生より、これまでの成功例で嬉しかったことは何か、失敗したときはどう対処したか等の質問がありました。

講演後のワークショップでは、①3～5年後のビジョンまたは目標、②現在の悩み・問題点、③今年チャレンジしたいこと、について情報交換し、活発な議論が交わされました。受講生からは「野澤氏の講演を受けて、生育状況や気象等の記録を残して今後の経営に活かす工夫をしたい」、「同じ新規就農者同士で意見交換を行い、悩みの共有や新しい情報が得られて良かった」等の声がありました。

普及センターでは、今後も技術や先進事例、経営管理等のセミナーを開催し、新規就農者の支援に努めていきます。



令和2年7月9日 坂東地域農業改良普及センター 札 周平（担い手）